

ふしょうっこ日記

令和8年2月12日

弁理士さん 知財授業



今日は、4年生で弁理士さんによる知財授業を実施しました。

「発明とは、何だろう?」という質問から始まりました。エジソンを紹介され、エジソンの発明のおかげで夜も明るく、学習や活動ができるようになったという話をされました。

その後、生活の中の「ちょっとした不便」を解消する発明品について、3つ紹介していただきました。野球観戦で、飲み物と食べ物を両手に持っているとき手をあげて応援することができません。そこで、発明されたものが「サラカップル」です。コップとお皿を合体したものです。次に紹介されたものは「カタシャンボトル」です。普段は、シャンプーを出すときに片手でポンプを押して、もう片方の手でシャンプーを受けます。しかし、けがをして片手を使えない時もあります。そのような時に役立つ「カタシャンボトル」です。片手でポンプを押して、シャンプーを受けることができます。最後は、両手が荷物でふさがっている時に、傘をさすために発明された「肩ブレラ」です。「ちょっとした不便」を解消する「なるほど!」と思う発明品でした。

そして、F博士が登場しました。F博士が特許権を得た発明品のコピー品を作り、安く販売する怪盗Xが現れる劇をしていただきました。発明品で得た利益を次の発明資金にすることで、人々の生活がより便利になっていくため、特許権や発明家を守ることが弁理士さんの仕事だと紹介していただきました。

「ちょっとした不便」を解消するために発明することの楽しさ、特許権を守ることの大切さ、弁理士の仕事について知ることができた貴重な時間となりました。弁理士の皆様、ありがとうございました。

